



宗四小だより

開校40周年

新たな歴史と伝統をつくる

2月号

志木市立宗岡第四小学校

志木市上宗岡1-1-2

048-473-5250

<http://www.mune4syo.ed.jp/>

児童数 516名 令和3年1月25日発行



目指す学校像『笑顔・感動いっぱい 虹色に輝く みんなの学校』

「祝！ 宗岡第四小学校開校 40 周年 そして さらなる飛躍を」

校長 高柳 政行

2月10日 志木市立宗岡第四小学校 開校記念日。

昭和56年4月1日開校。551名16学級でスタート。

翌年、昭和57年2月10日 校章、校旗、校歌制定 開校記念日設定。

開校10周年記念碑・記念樹「もちの木」設定。



校長室の書庫にある学校沿革誌や記念誌などを見ると、宗岡第四小学校の様々な歴史がわかります。開校10周年（平成2年度は全校児童数292名）には、記念誌が発行され、その一部に、職員やPTA役員の方による「対談」が記載されています。その中で、宗岡第四小学校のよさについて語り合う部分があります。以下、その一部を紹介します。

「開校10周年記念誌の対談より抜粋」

子ども達はみんな明るくて、とても元気がよかった。まじめで誰とでもすぐに友達になれるし、人間的なふれあいも多かった。なんでも積極的にやる子が多かった。運動のできる子、勉強のできる子、生活面がしっかりしている子、係活動の好きな子など自分の得意な分野で目立つ子が多かった。

環境面で言えば、市内で一番いい環境だ。田んぼがあり、川があり、水路に囲まれている。学校がお城のような造りになっている。ここは外に出れば、クローバーで首飾りや冠をつくれる。畑もある。新河岸にいけば野鳥もたくさんいる。このよい環境を維持していくために子どもたちは、実によく働く。例えば、草取り。

PTA全体が和気あいあいとしていた。みんな、団結して協力していこうという気持ちが浸透していた。学校側からすると力強い限りだった。

対談の中では、課題面にも触れてありましたが、上述したような「よさ」が多く語られていました。このような「よさ」は、開校20年、30年と継承発展され、40周年を迎える今日まで脈々と生きています。



2月10日は、宗岡第四小学校の誕生日です。コロナ禍で記念式典は開催できませんが皆様の心で大きく「おめでとう」とご唱和ください。次の50周年に向け、宗岡第四小学校をさらによりよい学校にすべく教職員一同力を合わせ教育活動に取り組んでまいります。今後とも保護者・地域の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。